

KIJIMA ORIGINALPARTS TECHNICAL SERVICE MANUAL



YAMAHA 2024y ~ XSR125

フェンダーレスKIT <商品番号：315-076>

【取扱説明書】



注意

取付け前に必ずお読みください。

作業時間：1.6h

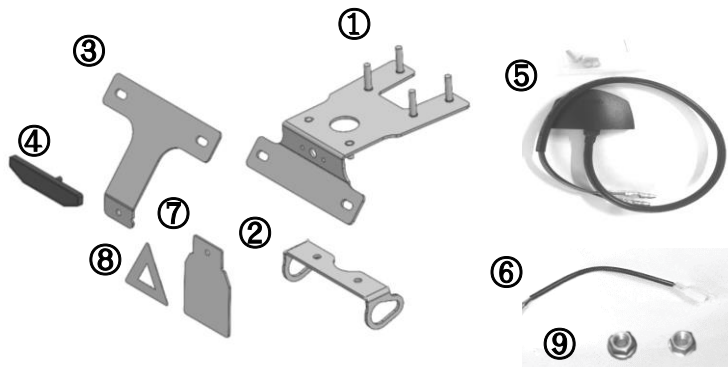
このたびは、当社製商品をお買い上げいただきありがとうございます。
本製品は以下のことをご理解のもと作業していただきますようお願い申し上げます。
作業にあられる方は本体車両メーカーのサービスマニュアルに準ずる知識及び技術を持った方に限ります。

- ・取付け前に商品構成の内容を必ずご確認ください。
- ・道路交法・道路運送車両法を厳守する。
- ・運行前点検及び、定期的な保守整備を行う。
- ・本取付け説明書に則った取付けを行う。
- ・本製品への加工を加えない。
- ・不具合が発生した場合速やかに使用を中止する。

以上の事柄を必ずお守りください。

万が一、商品に不備があった場合は、取付けを行わないでください。
上記が守られていない場合、商品への保証は一切いたしません。
また、株式会社キジマは本製品にのみ責任を持つものであり、本製品の品質以外（修理費、取付工賃等）どのような事柄に対しても責任を負いかねますのでご了承ください。

《部品構成内容》



部番	品名	個数
①	メインステー	1
②	ウインカーステー	1
③	原付2種リフレクターステー	1
④	リフレクター（ナット含む）	1
⑤	ライセンスランプ（ボルト含む）	1
⑥	ライセンスハーネス	1
⑦	原付2種ベース	1
⑧	原付2種ステッカー	1
⑨	六角フランジナット M6	2

①～③/⑦は、製品上、黒塗装となります。

製品取付けに当たっての注意点

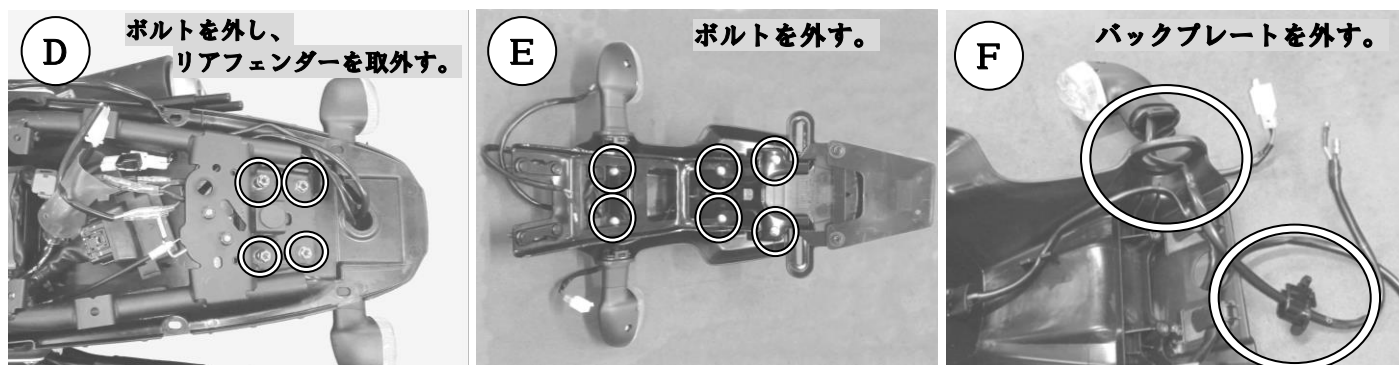
- ※ 本製品は、YAMAHA 2024y - XSR125 (8BJ-RE46J) に適合します。
- ※ 弊社製タンデムグリップ (210-555/メッキ・210-556/マットブラック) と併用可能です。
- ※ 本製品を装着した場合、全長が一定の範囲内 (±30mm) に収まりませんので、改造申告が必要となります。弊社製マッドガード (305-2151) を使用しても、全長が足りなくなります。お住まいの市区町村にお問合せの上、改造申告を行って下さい。汎用の改造申告書が欲しい方は、弊社までお問合せ下さい。
- ※ 本製品は 2021年10月施工の改正道路運送車両法のナンバー角度(40°)の保安基準に対応しております。
- ※ 本製品は、異形のご当地ナンバープレートには、装着できない場合がございます。干渉する場合には、通常のナンバープレートをご使用下さい。
- ※ 純正ウインカー以外のウインカーに交換する場合は、弊社製ウインカーマウントベース (217-2026) 又は、ウインカーステーナンバー共締めタイプ (217-2032) をご使用ください。
- ※ 必ず走行前にライセンスランプの点灯確認を行ってから、ご使用下さい。
- ※ ナンバープレートに装着する荷掛けフック等は、ステーが破損する可能性がある為、装着しないで下さい。
- ※ 純正部品の取外し/取付け、ボルト/ナットの締め付けについては、メーカー発行の取扱説明書に基づいて、確実に行ってください。必ずメインキーをOFFの状態で行う事。また作業中に車体が倒れたりして危険ですので、水平な場所で車体を安定させて行う事。
- ※ 安全快適なライディングの為に、定期的な増し締めなどの点検整備を必ず実施して下さい。
- ※ 説明書は大切に保管し、本製品を譲渡などする場合は説明書も一緒にお渡し下さい。

<取外し方法>

※本文中や図中に出てくる丸囲み数字は前ページの部品構成内容表の部番に対応しています。



- 1、シートを取外します。
- 2、各ボルトを外し、テールカウルを配線カプラーが見える位置にずらします。 (写真A/B参照)
- 3、テール/ライセンス/ウインカーランプ配線の接続を外します。 (写真C参照)



- 4、ナットを外し、テールカウル/リアフェンダーを取外します。 (写真D参照)
※テールランプカプラーが車両から抜きにくい為、リアフェンダーを下に下げてからカプラーを抜いて下さい。
- 5、ボルトを外し、リアステーを取外します。 (写真E参照)
- 6、バックプレートを外し、左右のリアウインカーを取外します。 (写真F参照)

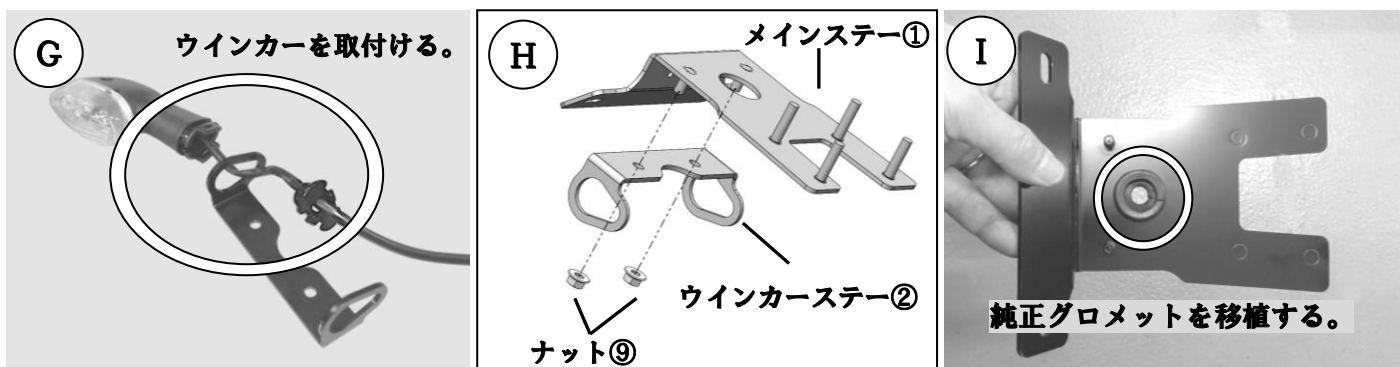
【純正以外のウインカーをご使用する場合】

※純正以外のウインカーを取付ける際は、別売のウインカーマウントベース (217-2026) または、ウインカーステー ナンバー共締めタイプ (217-2032) をご使用下さい。

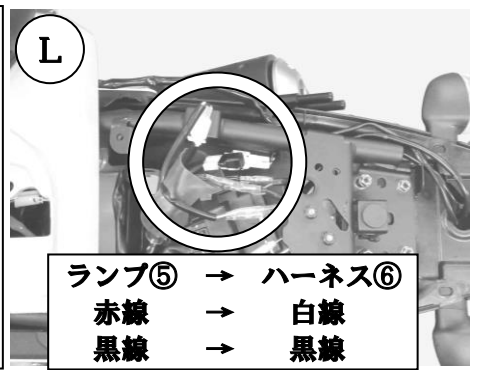
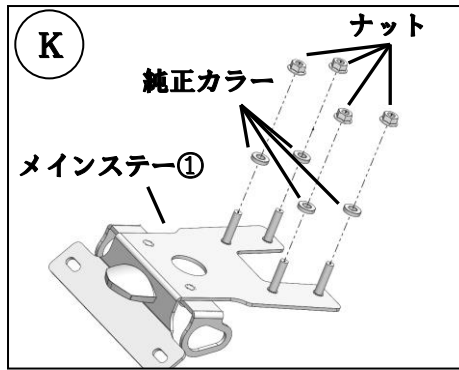
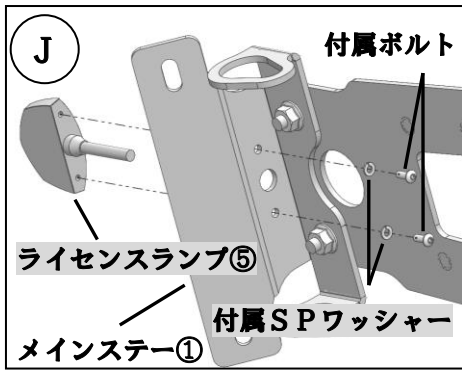
※抵抗が入っていないLEDウインカーをご使用の場合は、別売のICウインカーリレー (品番:304-0526/0534) をご使用下さい。

※ウインカー配線の長さが足りない場合は、延長配線を作成し、結線して下さい。

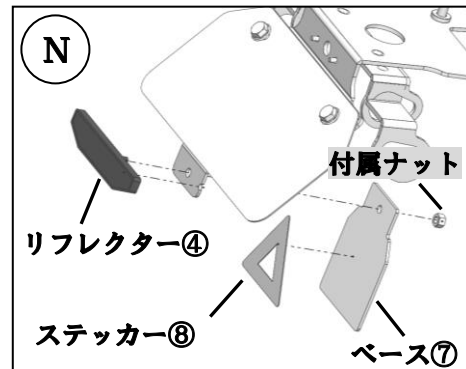
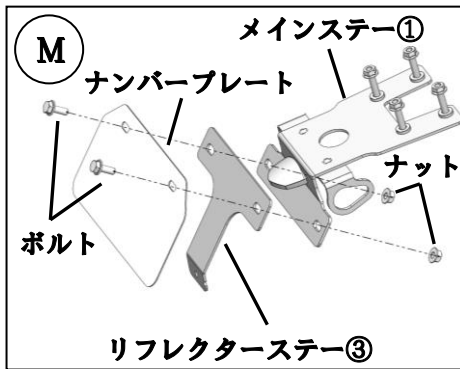
取付け方法



- 1) ウインカー配線をウインカーステー②に通してからはめ込み、バックプレートでウインカーを固定します。 反対側も同様の手順で取付けます。 (写真G参照)
※ウインカーステー②に純正ウインカーがはめ込みにくい場合は、石鹸水等で滑りやすくして、はめ込んで下さい。
- 2) メインステー①にウインカーステー②をナット⑨で固定します。 (図H参照)
- 3) 純正グロメットをメインステー①に移植します。 (写真I参照)



- 4) メインステー①にライセンスランプ⑤の配線を通して、付属のSPワッシャー/ボルトで固定します。
(図J参照)
- 5) 各配線を車両側に通して、メインステー①を純正ナットで固定します。
(写真K参照)
- ※噛み込みによる断線注意。
※カラーが車両側にハマった事を確認の上、仮固定して下さい。
- 6) ライセンスランプ⑤とライセンスハーネス⑥を接続し、車両側に接続します。
(図L参照)
- ※テール/ウインカー/ライセンスランプの点灯確認を行い、正常に点灯・点滅する事を確認します。



- 7) メインステー①にリフレクターステー③/ナンバープレートを固定します。
(図M参照)
- 8) ステア③にリフレクター④/ステー③/原付2種ベース⑦をリフレクター付属のナットで固定します。
- 9) 原付2種ベース⑦のツルツルした面を綺麗に脱脂後、原付2種ステッカー⑧を貼付けます。(図N参照)
- 10) テールカウル/シートを取外しと逆の手順で組み戻して、完了です。



- ※必ず走行前にボルト・ナットの締め付け確認とナンバー灯・
テールランプ・ウインカー等の電装品が正常に機能している事を確認の上、ご使用下さい。
※純正リアフェンダーは、使用しないので、大切に保管して下さい。
※必ず定期的なボルト・ナットの締め付け確認又は、ネジロック剤の塗布を行なって下さい。

モーターレク総合開発メーカー

株式会社

キジマ

MOTORCYCLE PARTS&ACCESSORIES KIJIMA co.,ltd.

www.tk-kijima.co.jp

〒123-0841 東京都足立区西新井 4-16-3 TEL. 03-3897-2167 FAX. 03-3897-2138